

実施機関名：沖縄工業高等専門学校

企画名：Society5.0で「ちゅら海を科学する」若きダーウィン養成プロジェクト

【特色】 沖縄の象徴である「ちゅら海」は広大なサンゴ礁が育む多様性に富んだ豊かな生態系と、温暖化や海洋汚染・海洋ゴミなどの環境問題、観光や地域振興の資源としての、多面性を備えています。本プログラムでは、ちゅら海の豊かさを理解し、その豊かさを守るための課題、社会活動に活用するための手段を、網羅的に調査し、分野横断的に分析し、総合的に考察できる探求能力と、それらを公に提案・発表し社会に活かす社会実装の資質とを兼ね備え、沖縄の将来を担い科学技術イノベーションを牽引する次世代の傑出した人材となり得る人物を育てていきます。

【企画概要図】

【第一段階】
基礎講座
総合学習

【第二段階】
研究室配属に伴う
高度な研究活動

成長

深い専門知識の習得



沖縄高専学生寮を利用した
夏休み合宿



GODACでの
国際データベース学習

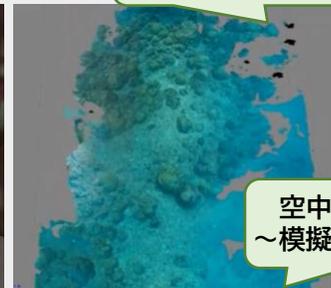


【具体的なプログラム内容】

AIを用いた画像解析による
自動生物分類



海洋調査にロボットを
使ってみよう！



空中ドローン
～模擬海岸調査～



沖縄本島北部海岸の生物調査
～定性と定量～



「漂着ごみ」は、
どこから来るの？